

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 天心会	代表者	飯塚 卓	法人・ 事業所 の特徴	「利用者様が住み慣れたご自宅・地域で『その人らしく』生活できるよう寄り添い支援します」を事業所理念とし、利用者様が自分らしく安心して過ごせるよう、また、介護者様の不安や負担を軽減できるようサービスの提供を行います。 また利用者様、家族様の「思い」を大切に受け止め、利用者様が望む生活が送れるよう、利用者、家族との交流を深め、お一人お一人のご意向を大切にしています。 ご家族とともに医療機関や系列の専門職種との連携をしながら、心身の変化に対応すべく情報共有に努めます。
事業所名	ユースフルまつやま	管理者	大河原 周子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	2人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認			地域とのかかわりについて。事業所の地域だけではなく、全利用者の住む地域とのかかわりは困難ではないか。連絡帳に地域の情報を共有するだけでも、評価してはどうか。	
B. 事業所のしつらえ・環境	平成 28 年度の事業計画として、正面の看板と、ケアハイツ駐車場から左折するところに看板の設置を提案する。	正面敷地入口と事業所への入口に看板設置した。		
C. 事業所と地域のかかわり	市高齢福祉課の福祉マップ作成時に、事業所の特色の記載など、事業所も参加する場を一緒に考えていく。まずは、他事業所へもお声掛け宜しくお願ひします。	事業所としては動いていない。福祉マップの最新のものの記載内容は変わりなし。最新のものを事業所に置いておくこととする。	地域の方に知られているかどうか、あまり知られていない現状。同法人のすこやかかわいカフェなどは、地域の方も来られている。回覧板で回っているので、地域の方も意外とご存知である様子。利用中であれば相談しやすいが、利用していない地域からは相談していいのかがどうか悩む。地域の行事に参加したときには、ぜひ声をかけてほしい。	わいわいカフェへの参加、開催協力を、事前に計画的におこなっていく。計画的に地域の行事に参加していく。夏祭り、公民館祭りは参加する
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み	○村松、松山地区の行事への参加を計画する。 ○今後、毎回運営推進会議で、ご近所でご心配な方がおられないかお聞きする時間をとっていく。 ・地域の方からの問い合わせには、積極的に協力していく。	夏祭りには出向くことができなかった。公民館祭りには参加したが、区長さんにお声掛けせず、失礼しました。運営推進会議では、そういった時間をとれなかった。問い合わせがなかった。事業所を知ってもらうまで至らなかった。	利用者一人一人の地域に出向く会議などは、難しいと思われる。利用者以外の地域の方から相談しやすい方法として、運営推進会議を通して、必要な時に情報をもらう形がいいと思われる。地域への行事には参加していきたい。	利用者からの地域行事への参加の情報を得ながら、協力していく。計画的に地域の行事に参加していく。夏祭り、公民館祭りは参加する。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>毎回運営推進会議で、ご近所でご心配な方がおられないかお聞きする時間をとっていく。地域の方からの問い合わせには、積極的に協力していく。</p>	<p>運営推進会議では、そういった時間をとれなかった。問い合わせがなかった。事業所を知ってもらうまで至らなかった。</p>	<p>事業所が地域に出向くとはいえ、現実には民間事業所ということもあり、難しい面もあるのではないかと。この会議で情報があればもう、という形がよいのでは。</p>	<p>運営推進会議の運営方法の検討。わいわいカフェに参加することで、より地域の情報を共有していく。 ※事業所でできそうなことを知る。事業所を地域に知っていただく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>○平成 28 年度事業計画として、舗装等、避難経路確保の検討をしていく。水はけ等の問題あるとことなるも、次年度の検討課題として具申していく。 ○事前に避難訓練等の行事計画を、ご家族へお知らせしていく。</p>	<p>前回の改善計画について、天心ケアハイツ入口からまつやまへの通路、施設周り数mについての舗装を次年度計画へ提案していく。行事計画は、最初の数回のみ。広報誌等でお知らせしていくことの検討。</p>	<p>地域の防災訓練について、将来的に実施するときには、一緒をお願いしたい。災害時の緊急対策について、宿泊等、場所はあるので、ご活用ください。</p>	<p>避難経路の確保を次年度事業計画に盛り込む。 事業所内の避難訓練を、年間日にちまで作成し、計画的に呼びかけを行う。 事業所の広報誌作成の検討。行事計画を載せるよう検討。</p>